

本市立中学校保護者の皆様

藤沢市教育委員会
教育指導課部活動担当

藤沢市学校部活動の地域連携・地域移行の目標と令和6年度の計画

～学校部活動の課題解消と持続可能なスポーツ・文化芸術環境の整備に向けて～

保護者の皆様におかれましては、日頃より本市の教育活動にご理解ご協力くださり誠にありがとうございます。

国から、休日の学校部活動の地域連携や地域クラブ活動への移行の段階的推進として、「令和5年度から7年度までの3年間を改革推進期間として取り組み、地域の実情に応じて可能な限り早期の実現を目指す」よう求められていることから、本市におきましても、令和5年度から3年間にわたってモデル実証を積み重ねながら研究を行い、休日の部活動の地域連携・地域移行に向けた環境整備を進めていけるよう計画を立て、現在取り組んでいるところでございます。

令和5年度の本市の部活動地域移行の取組について、次のとおり報告いたします。

<令和5年度の取組報告>

- ・管理運営団体が学校部活動の受け皿となる地域指導団体を統括すること想定し、休日の活動について3つのモデル実証を行いました。

滝の沢中学校陸上競技部（みらい創造財団の管理下で藤沢ACが指導）

高浜中学校サッカー部（総合型地域スポーツクラブゴールデンアカデミーが管理・指導）

湘南台中学校吹奏楽部（保護者会の管理下で部活動指導員が指導）→実施に至らず

（主な成果）

- ・顧問の教員以外から専門的な指導を受けられている
- ・教員の負担軽減に繋がることが期待できる

（主な課題）

- ・平日の顧問教員と休日の地域指導者との指導に係る連携
- ・休日のクラブ活動の管理運営を担う団体の選定

<今後の目標と令和6年度の計画> ◎目標／■令和6年度の計画

令和5年度当初立てた計画では、「3年間にわたりモデル実証件数を年々増やしていき、令和8年度から休日の部活動を地域クラブ化することで、将来にわたり本市の中学生がスポーツ・文化芸術活動に継続して親しむことができる機会を確保できるよう仕組みを構築していく」としていましたが、実際にモデル実証に取り組むことで、その手法の拡大について多くの課題が上がり、その解消に向け一つひとつ着手している状況から、令和5年度途中で計画を一部見直し、改めて今後の目標と計画を立てましたので、次のとおりご報告いたします。

◎本市として、様々な試行及び検証等を蓄積し、現状と課題を捉える。

- 本市部活動地域移行実現に向けたロードマップを作成する。
- 生徒、保護者、教員等のニーズと課題をつかむため、アンケート調査を行う。
- 3つのモデル検証を実施するとともに、検証から地域クラブ化が実現するか見極め、条件等について関係機関等と調整を図る。
 - *クラブ化の実現には、**保護者**・**学校**・**管理運営団体**それぞれと合意形成を図ることが必要（受益者負担の在り方等）
- ①滝の沢中学校陸上競技部（みらい創造財団の管理下で藤沢A Cが指導）
 - *R 5年度の取組+他校の参加（希望を募る）
- ②高浜中学校サッカー部（ゴールデンアカデミーが管理・指導）
 - *R 5年度の取組+他校の参加（希望を募る）
- ③湘洋中学校女子サッカー部（みらい創造財団の管理下でオフショアが指導）
 - *新規

◎部活動への地域人材配置を促進していく。

- 部活動指導員を各校複数名配置ができるよう運用方法を改善し、配置の充実に努める。
- 外部指導者の配置の充実。
- みらい創造財団が地域人材を試験的に部活動に配置する。（今後2ケースを予定）

◎部活動のダウンサイジング（部活動改革）に取り組む。

- 部活動ガイドラインの見直し。
- 藤沢における地域移行について更なる研究と調整。
- 教員の引率の見直し。（移動）
- 中体連との調整（教員の大会ベンチ入り・審判等）

<その他の計画>

- 文化部の部活動地域連携及び地域移行について、顧問教職員との情報共有や意見交換を行う。

保護者の皆様におかれましては、子どもたちの持続可能で多様なスポーツ・文化芸術環境構築に向けた本市の部活動地域連携及び地域移行の取組について、今後ともご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

事務担当
教育指導課
0466-50-3559